

来所者向け夏休み特別企画「植物・昆虫の名前を調べてミニ博士になろう！」

**植物・昆虫の名前を調べてミニ博士になろう！**

夏休み特別企画

同時開催  
 コウノトリ展示コーナー  
 動物ふれあいコーナー  
 若狭の農業・漁業発見デー  
 ～若狭でとれた果物を食べよう＆海の生きものも～

自由研究で採集した「植物」の名前  
 夏休みに捕まえた「虫」の生態  
 専門家に聞いて、ミニ博士になろう！

とき 平成28年8月27日(土)、28日(日)  
 午前10時～午後4時

ところ 福井県里山里海湖研究所  
 (若狭町島浜122-31-1 道の駅三方五湖隣)

※夏休み期間中、植物や昆虫の採集方法や標本の作り方、育て方など、いつでもアドバイスします！  
 お気軽に研究所へお越しください。

コウノトリ展示コーナー 27日(土)、28日(日)  
 ○コウノトリ出前講座  
 放鳥コウノトリのみ  
 (午前11時～、午後2時～)  
 ○八ヶ岳産産 標本とコウノトリ  
 ○標本展示  
 コウノトリ製菓や印刷  
 ○DVDの上映

動物ふれあいコーナー 27日(土)、28日(日)  
 ★ミニ牧場★  
 若狭牛のお母さん＆ヤギとふれあおう！

若狭の農業・漁業発見デー 27日(土)

①いろんなドワを食べてみよう！  
 ②梅シロップをつくらう！  
 ③クイズに挑戦！  
 ナシをプレゼント！  
 ④ペットボトルで小さな水風船を作らう！

主催：福井県里山里海湖研究所  
 共催：福井県環境・自然センター、水産試験場  
 お問い合わせ：里山里海湖研究所 (TEL: 0770-45-3580)

日時：平成 28 年 8 月 27 日（土）、28 日（日）10:00～16:00  
 場所：県里山里海湖研究所

里山里海湖研究所では、小学生のみなさんに夏休みの自由研究でご活用いただけるよう、植物や昆虫の名前や生態について、それぞれの専門家へ直接質問をできるイベントを企画、開催しました。

当日は、「動物ふれあいコーナー」、「コウノトリ展示コーナー」、「若狭の農業・漁業発見デー」も開催され、あいにくの雨模様でしたが、研究所周辺は多くの家族連れや観光客の方でにぎわいました。

2日間で約 400 名の方が来所され、夏休み最後の週末をお楽しみいただきました。

各コーナーの様子をご紹介します。

【植物・昆虫の名前を調べてミニ博士になろう！】

講師の 多田 雅充さん(植物担当)と 井草 貴男さん(昆虫担当) が、地元の小学生が持参した植物や昆虫について、その名前や生態を解説してくださいました。子どもたちは、講師が示す図鑑やスコープ、顕微鏡を熱心に覗き込みながら、自分が持ってきた生きものの詳細を学びました。

また、研究所で飼育しているカブトムシの幼虫に歓声をあげたり、講師の図鑑に関心を示したりと、このイベントを機に自然に興味を抱いた様子の子どもたちも見受けられました。



【動物ふれあいコーナー】

研究所隣の草地広場では、福井県嶺南牧場からやってきた若狭牛の母牛とヤギとふれあうことができました。

普段はなかなか出会えない動物たちに、大人も子どもも興味津々に近づいていました。特に、母牛は大変おとなしい性格で、初めはおそろおそろ手を伸ばしていた親子連れも、すぐに慣れてやさしく背中をなでてあげていました。



### 【コウノトリ展示コーナー】

道の駅の道路情報発信センターをお借りして、パネルやコウノトリのはく製、卵殻を展示し、県自然環境課の職員が、コーナーを訪れた方へコウノトリの特徴や放鳥したコウノトリの現状などを説明しました。

県外から来られた観光客の方は、大きなはく製に思わず足をとめ、職員の話に耳を傾けていました。



### 【若狭の農業・漁業発見デー】 ※27日のみ

県園芸研究センターと県水産試験場が研究所前デッキで開催しました。

園芸研究センターのブースでは、梅シロップ作りや野菜や果物に関するクイズ、園芸相談のコーナーが設けられました。特に大勢の来所者で賑わっていたブドウの食べ比べコーナーでは、それぞれの品種の特徴や県内農家への普及活動についての紹介がありました。

水産試験場のブースでは、研究活動のパネル展示のほか、浮力の仕組みを利用したペットボトルの工作体験ができ、子どもたちが一生懸命作成していました。



### 【その他① ヒシのパネル展示】

この季節、研究所周辺の三方湖を覆うヒシについて、「ヒシ博士になろう！」と題し、葉の形や大きさ、実に関するクイズ形式のパネル展示を行いました。マキビシ踏みに挑戦された方は、乾燥したヒシの実の硬さに驚いていました。



### 【その他② 若狭湾 磯の生きもの展示】

県海浜自然センターにいる海で見られる生きものを、研究所内で展示しました。

カサゴやイシダイ、アオハタ、ヤマトホンヤドカリやイトマキヒトデなど、14種類を展示し、小さな水族館をお楽しみいただきました。

